

アストロテラス
夜間一般公開

***このリーフレットは科学館天文サポーターの協力により作成しています。**

非常に寒い時期ですが、天頂から南東にかけて、冬を代表する 7 つの一等星と木星が、夜空をにぎわせています。最も明るいのが木星で、今年の冬はふたご座にあります。木星の次に明るいのが、おいぬ座のシリウス、そこから時計回りに、こいぬ座のプロキオン、ふたご座のポルクス、ぎょしゃ座のカペラ、おうし座のアルデバラン、オリオン座のリゲル、と六角形に並んでおり、「冬のダイヤモンド」と呼ばれています。冬のダイヤモンドの中央付近には、オリオン座のベテルギウスが赤く光っています。ベテルギウス、シリウス、プロキオンの 3 つをむすぶと、きれいな正三角形となり、「冬の大三角」と呼ばれています。

双眼鏡があれば、アルデバランの西にある、プレアデス星団（M45、すばる）と、オリオン座の三ツ星の下にある、オリオン大星雲（M42）も見てみたいところです。木星の衛星も見えるかもしれませんが。

防寒には十分注意した上で、見どころの多い冬の星空を、楽しんでみてはいかがでしょうか。

●注目現象

- 1月 31日 月(月齢 12.6)と木星(-2.6等)が並び
2月 1日 月(月齢 13.6)とプレセペ星団が接近
3日 節分
4日 立春(太陽黄経 315 度)
18日 月(月齢 0.9)と金星が大接近
日没直後の西の低空のため観察はむずかしそう
20日 水星が東方最大離角
この前後は、日没直後の西の低空で観察の好機
月(月齢 2.9)が土星(1.1等)の北を通過
日没後、西の低空に並んで輝く
27日 月(月齢 10.0)と木星(-2.5等)が並び
ふたご座で共に明るく輝く

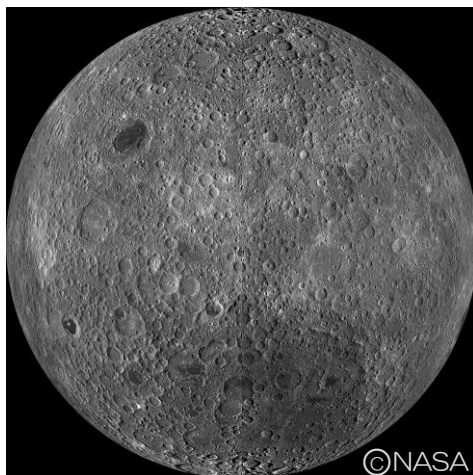
●月の満ち欠け

- 2月 2日 満月
 9日 下弦
 17日 新月（南極で金環日食（日本では見られない））
 24日 上弦

2026 年 1 月の観望天体（予定）

【月】

今夜の月は月齢 12.6、満月にちかくとても明るく輝いています。ところで、私たちはいつも月の「同じ面」しか見ていないことをご存じですか。これは、月の自転の周期と地球のまわりを回る周期（公転周期）がほぼ同じだからです。そのため、地球には常に同じ面が向き、裏側を見ることはできません。約 60 年前、人工衛星が初めて月の裏側を撮影したとき、世界中がその姿に驚きました。



月の裏側（2009～2011 年 ルナ・リコネサンス・オービターが撮影）

【木星】

太陽系最大の惑星で、直径は地球の約 11 倍もありますが、自転にかかる時間は 10 時間ほどです。

報告されている約 100 個の衛星のうち、木星に近い 4 個は特に大きく、17 世紀にガリレオにより発見されたことから、ガリレオ衛星と呼ばれています。小さな望遠鏡でも見え、数日や観望会の数時間のうちにも、木星のまわりで位置を変えていく様子を観測することができます。

トピック

【2026 年】

2026 年は午（うま）年、干支で言うと丙午（ひのえうま）です。星座で「うま」の星座を探すと、「ペガサス座」と「こうま座」の 2 つがあります。ペガサス座は秋の四辺形を形作る代表的な星座、こうま座はその鼻先にあり、全天で 2 番目に小さい星座です。2 つとも 2000 年以上前に考えられ、2 世紀にギリシャのプトレマイオスが作成した星表にも登場する古い星座です。

ペガサス座は、ギリシャ神話に登場する天馬ペガサスをモチーフにしています。メデューサ退治の物語では、ペガサスは勇者ペルセウス（ペルセウス座）がゴルゴン三姉妹のメデューサの首を切り落とした際に生まれたとされています。ペルセウスはペガサスに乗って帰途につき、海岸の岩場に縛り付けられたアンドロメダ（アンドロメダ座）を発見します。アンドロメダは、古代エチオピア王ケフェウス（ケフェウス座）と王妃カシオペヤ（カシオペヤ座）の娘で、王妃カシオペヤが海神ポセイドンの怒りを買ったことで、怪物ティアマト（くじら座）の生贄にされるところでした。ペルセウスは、退治したメデューサの首を使ってティアマトを石に変えて、アンドロメダを救出しました。2 人はペガサスに乗って帰還し、その後結婚したのです。

午年の 2026 年は、3 月 3 日に皆既月食があります。また、8 月のペルセウス座流星群と 12 月のふたご座流星群は、月明かりがなく観望条件が良いため、多くの流星が見られそうです。今年も星空を眺めて楽しみましょう！



次回は
2 月 28 日（土）受付時間：18:30～18:50

月と木星を観望予定です。

先着順で整理券を配布し、番号の順に望遠鏡で観望していただきます。

※雨天・曇天等観望が難しいと予想される場合は中止。

（開催の有無は、当日 15 時に当館 HP・X でお知らせします。）

アストロテラス夜間一般公開
の感想をぜひご記入ください。
（所要時間 1～2 分程度）



かわさき
と緑の科学館
Kawasaki Municipal Science Museum
サイエンスブリック

ぷりんのひとことメモ

冬の星は色々な色があって、とってもキレイなんだよ。実は、星の色は、その星の表面の温度を表しているんだ。青白く光るオリオン座のリゲルはすごく温度が高くて約 12,000 度！反対に、赤く見えるオリオン座のベテルギウスはちょっと温度が低くて、約 3,000 度なんだ。夜空の星の色を比べてみてね！



最新の科学館の情報は
ホームページ・SNS を
ご確認ください。

公式ホームページ



X



Instagram

